

現代社会学特論C I

科目ナンバリング SOC-401

選択 2単位

潮田 道夫

1. 授業の概要(ねらい)

グローバリゼーション(全球化)のトレンドの中でもっとも注目すべきは「中国の台頭」である。習近平国家主席は「中国の夢」を革命100年の2049年には実現するとしている。それは戦後の世界体制＝米国の覇権(バクスアメリカナ)への挑戦でもある。米国の対中政策は一変した。伝統的なエンゲージメント政策を転換、21世紀の覇権をめぐる米中の全面対決が始まった。そこでまず、現代世界が抱えるリスクの認識から始めて、「覇権」の具体的な諸相と米中のせめぎ合いを学ぶ。その上で日本の立ち位置を探っていく。

2. 授業の到達目標

「中国の夢」の実現可能性を自分なりに確立する。

3. 成績評価の方法および基準

課題に対するプレゼンテーションで評価する。

4. 教科書・参考文献

教科書

使用しない。

参考文献

授業で指示する。

5. 準備学修の内容

新聞や雑誌の関連記事を広く渉猟すること。

6. その他履修上の注意事項

7. 授業内容

- 【第1回】 世界が抱えるリスク2019年(1)
- 【第2回】 世界が抱えるリスク2019年(2)
- 【第3回】 世界が抱えるリスク2019年(3)
- 【第4回】 世界が抱えるリスク2019年(4)
- 【第5回】 世界が抱えるリスク2019年(5)
- 【第6回】 世界が抱えるリスク2019年(6)
- 【第7回】 世界が抱えるリスク2019年(7)
- 【第8回】 世界が抱えるリスク2019年(8)
- 【第9回】 世界が抱えるリスク2019年(9)
- 【第10回】 世界が抱えるリスク2019年(10)
- 【第11回】 覇権とは何か(1)
- 【第12回】 覇権とは何か(2)
- 【第13回】 覇権とは何か(3)
- 【第14回】 覇権とは何か(4)
- 【第15回】 覇権とは何か(5)